



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子株式会社

コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 和洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 青木 良二 TEL 087-882-1131

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	20,657	△5.9	1,102	△44.6	1,409	△33.4	972	△32.8
2022年3月期第2四半期	21,961	—	1,989	—	2,115	—	1,447	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 954百万円 (△39.0%) 2022年3月期第2四半期 1,565百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	81.04	—
2022年3月期第2四半期	120.65	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	59,739	51,553	86.3	4,296.41
2022年3月期	61,152	50,946	83.3	4,245.83

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 51,553百万円 2022年3月期 50,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	27.00	—	29.00	56.00
2023年3月期	—	27.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	29.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	1.5	2,500	△24.5	2,500	△39.5	1,750	△37.5	145.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	12,000,000株	2022年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	899株	2022年3月期	899株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	11,999,101株	2022年3月期2Q	11,999,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予測数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に向けた動きとともに回復基調で推移いたしました。急激な円安による為替相場の変動や資源価格の高騰による物価上昇などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。海外において、世界的なインフレや金融引き締め政策の影響、また、東欧における地政学リスクの長期化に伴う資源価格やサプライチェーンに与える影響などにより経済の下振れリスクの懸念が強まっております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、ライフスタイルの変化を背景としたデジタル機器・家電製品の消費一巡による反動減や、厳しい行動制限に伴う中国経済の減速などにより携帯情報端末向け部品の需要が急速に低下いたしました。加えて、原材料の価格高騰や市況悪化による在庫調整などにより先行きは非常に厳しい状況となっております。

このような情勢のなかで、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結売上高は20,657百万円（前年同期比1,303百万円減、5.9%減）、営業利益は、電力料や原材料の価格高騰に加えて先行投資に伴う減価償却費の増加などにより1,102百万円（前年同期比886百万円減、44.6%減）、経常利益は、売上高の減少はあったものの円安による為替差益などにより1,409百万円（前年同期比705百万円減、33.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は972百万円（前年同期比475百万円減、32.8%減）となりました。

当社グループの製品の種類別区分ごとの売上高であります。集積回路は、中国経済の停滞に伴い携帯情報端末向け部品の需要が大幅に減少したことにより17,689百万円（前年同期比1,218百万円減、6.4%減）となりました。機能部品は、海外向けサーマルプリントヘッドの受注低迷により2,944百万円（前年同期比47百万円減、1.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少により59,739百万円（前連結会計年度末比1,413百万円減）となりました。負債の部につきましては、仕入債務、未払法人税等などの減少により8,186百万円（前連結会計年度末比2,020百万円減）となりました。これらの結果、純資産の部は51,553百万円（前連結会計年度末比606百万円増）、自己資本比率は86.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月11日の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更いたしておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,114,441	23,736,014
受取手形及び売掛金	9,438,508	8,071,176
電子記録債権	2,221,023	2,675,554
有価証券	3,000,000	3,000,000
商品及び製品	154,269	135,466
仕掛品	950,571	893,897
原材料及び貯蔵品	1,887,534	2,355,730
前払費用	77,291	129,905
その他	874,083	290,151
流動資産合計	42,717,723	41,287,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,301,681	20,872,544
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,508,630	△15,270,399
建物及び構築物(純額)	5,793,051	5,602,145
機械装置及び運搬具	46,354,918	45,358,659
減価償却累計額及び減損損失累計額	△43,519,030	△42,519,184
機械装置及び運搬具(純額)	2,835,887	2,839,475
工具、器具及び備品	8,684,170	8,713,882
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,056,393	△8,119,318
工具、器具及び備品(純額)	627,776	594,564
土地	3,463,289	3,463,788
リース資産	337,161	315,129
減価償却累計額及び減損損失累計額	△187,874	△190,597
リース資産(純額)	149,287	124,532
建設仮勘定	700,910	1,102,407
有形固定資産合計	13,570,201	13,726,913
無形固定資産		
のれん	136,350	130,009
その他	165,254	149,081
無形固定資産合計	301,605	279,090
投資その他の資産		
投資有価証券	2,694,487	2,629,241
退職給付に係る資産	377,488	409,303
繰延税金資産	1,084,140	1,046,901
その他	407,117	359,988
投資その他の資産合計	4,563,233	4,445,435
固定資産合計	18,435,041	18,451,439
資産合計	61,152,764	59,739,335

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,471,090	2,125,909
電子記録債務	1,504,218	1,234,003
短期借入金	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	306,028	263,532
リース債務	63,542	59,339
未払金	2,441,021	1,905,262
未払法人税等	1,128,147	438,840
賞与引当金	721,662	722,489
その他	660,977	710,796
流動負債合計	9,486,688	7,650,172
固定負債		
長期借入金	302,177	191,679
リース債務	109,399	82,714
繰延税金負債	1,377	1,387
退職給付に係る負債	216,791	173,266
資産除去債務	27,595	27,669
その他	62,592	59,354
固定負債合計	719,934	536,070
負債合計	10,206,623	8,186,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	40,402,686	41,027,097
自己株式	△1,881	△1,881
株主資本合計	50,737,255	51,361,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,992	203,586
退職給付に係る調整累計額	△35,106	△12,160
その他の包括利益累計額合計	208,886	191,426
純資産合計	50,946,141	51,553,092
負債純資産合計	61,152,764	59,739,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	21,961,180	20,657,960
売上原価	17,736,187	17,298,299
売上総利益	4,224,993	3,359,660
販売費及び一般管理費	2,235,888	2,256,878
営業利益	1,989,104	1,102,782
営業外収益		
受取利息	834	731
受取配当金	6,021	7,149
為替差益	75,761	262,601
受取技術料	20,354	30,608
受取補償金	1,836	24,972
受取賃貸料	17,234	17,234
持分法による投資利益	5,252	—
その他	38,879	31,881
営業外収益合計	166,175	375,178
営業外費用		
支払利息	2,902	3,094
支払補償費	15,216	39,075
貸与資産減価償却費	13,017	15,754
持分法による投資損失	—	1,020
その他	8,632	9,245
営業外費用合計	39,769	68,190
経常利益	2,115,510	1,409,769
特別利益		
固定資産売却益	11,084	23,754
特別利益合計	11,084	23,754
特別損失		
固定資産除却損	6,896	50,541
投資有価証券評価損	3,292	—
環境対策費	—	1,467
特別損失合計	10,189	52,008
税金等調整前四半期純利益	2,116,405	1,381,515
法人税、住民税及び事業税	639,749	364,877
法人税等調整額	29,001	44,253
法人税等合計	668,751	409,131
四半期純利益	1,447,654	972,384
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,447,654	972,384

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,447,654	972,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,350	△40,406
退職給付に係る調整額	16,501	22,946
その他の包括利益合計	117,851	△17,459
四半期包括利益	1,565,505	954,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,565,505	954,924
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により経済、企業活動への影響が見込まれております。当第2四半期連結累計期間に対する業績への影響を見通すことは困難ではありますが、現時点で見積もることが可能な範囲で固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)および当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。